

■開催要領

1. 日 時 平成24年6月15日(金) 13:30~18:30
2. 会 場 大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス B3棟 119室(中会議室)
所在地:〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号
TEL:072-254-9872 ※会場詳細は会場内の案内をご覧ください
3. 主な日程
 - (1)開演挨拶 主催者挨拶・次第説明 13:30
 - (2)講 演 13:40~16:00
 - ◇テーマ「高速超塑性“夢の成形用エコマテリアル”創製と高層ビルおよび住宅用超塑性制震ダンパーの開発」(13:40~14:10)
講 師 大阪府立大学 大学院工学研究科 マテリアル工学専攻 教授 東 健司 氏
 - ◇テーマ「機器・配管・構造物の地震防災と制震」(14:15~14:45)
講 師 大阪府立大学 大学院工学研究科 機械系専攻 教授 伊藤 智博 氏
 - ◇テーマ「くまいど1号」で用いられた衛星構体の振動低減化技術」(14:55~15:25)
講 師 大阪府立大学 大学院工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 教授 千葉 正克 氏
 - ◇テーマ「振動の積極的利用—振動搬送と振動発電—」(15:30~16:00)
講 師 大阪府立大学 大学院工学研究科 機械系専攻 准教授 新谷 篤彦 氏
 - (3)見 学 研究施設等の見学 16:00~17:15
 - (4)懇 親 会 参加者全員による交流会(無料) B15棟 「シエル」 17:15~18:30
★懇親会では飲食を伴いますが、お車でお越しの方にはアルコール類の提供を致しませんのでご了承ください
4. 募集対象 中堅・中小企業製造業の経営者および技術担当者の方を優先します。
5. 定 員 60名程度(先着順)
6. 参加申込 参加申込書をE-mail(staff@resona-fdn.or.jp) 又はFAX(03-3444-9546)でお送り下さい。

■講演概要

ひがし
◇東 健司 氏 研究分野:材料科学、合金設計学、プロセス最適化理論
「高速超塑性“夢の成形用エコマテリアル”創製と高層ビルおよび住宅用超塑性制震ダンパーの開発」

本開発はナノ結晶材料を用いた制震デバイス製造技術の構築である。講演では、この制震デバイス製造のために開発された夢の新素材とその成形技術を活用した、中小企業が取り組むことが可能な事業例を紹介しします。

◇伊藤 智博 氏 研究分野:振動工学、機械力学、耐震設計、流動励起振動
「機器・配管・構造物の地震防災と制震」

大型自立構造物の地震時のすべりや、すべり免振住宅やころがり免振住宅における地震時の過大なすべり変位を制御する方法として高粘性流体を用いた変位抑制手法について紹介しします。また、自立構造物の地震時のロッキング防止手法として、ジャイロを用いた制震効果について、さらに、新幹線のような高速走行体やタービンのような高速回転体の地震時挙動についても紹介しします。

◇千葉 正克 氏 研究分野:航空宇宙工学
「くまいど1号」で用いられた衛星構体の振動低減化技術」

2009年1月に打ち上げられた50kg級超小型衛星「まいど1号」では、開発途中の振動試験において衛星構体構造に大きな振動が測定されました。その対策として振動を抑える為に用いられた振動低減化技術を紹介しします。

しんたに
◇新 谷 篤彦 氏 研究分野:振動工学、制御工学
「振動の積極的利用—振動搬送と振動発電—」

乗物や機械の振動、騒音などの多くの振動は嫌われ、低減することが望まれるが、その振動のエネルギーは大きい。ここでは振動搬送と振動発電を列に挙げて、振動を積極的に利用する方法について紹介しします。